

AMWFH-WP

エアフレックスロケーター 重荷重タイプ

標準 在庫品

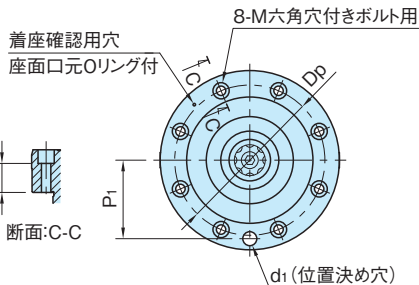
RCS

イマコ WEB 製品ムービー公開

IMAO



NEW



Rc1/8

(ねじ配管穴)

増力用
配管ポート

Oリング

d2

(ガスケット配管穴)

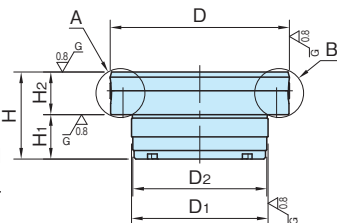
詳細:A

Rc1/8

アंकランプ用
配管ポート

Oリング

詳細:B



★One Point

多用途対応

・プレート交換

・外形、内形クランプ

本体	ボール	スプリング
S55C 四三酸化鉄皮膜 HRC50~60	SUS440C	SWOSC-V相当

品番	D (h7)	D ₁ (h6)	D ₂	H	H ₁	H ₂ (±0.005)	M	H ₃	D _p	P ₁ (±0.02)	R	d ₁ (G6)	d ₂	Oリング
AMWFH105-WP	105	80	79.5	51	26	25	M5	17	88	46	46	8	7.2	P4
AMWFH140-WP	140	110	109.5	65	33	32	M6	23	120	62	62	10	8.2	P5

品番	クランプ力 (kN)		使用圧 注1) (MPa)	質量 (kg)
	通常時	増力時		
AMWFH105-WP	4	9~12	0.6~1.0	2.2
AMWFH140-WP	8.5	19~26		4.8

注1) 使用圧は、次の2つの場合のエア圧です。

- ・増力時のクランプ力を得るために必要なエア圧
- ・アंकランプさせるのに必要なエア圧

注意事項

- ・スプリングクランプ時は、増力用配管ポートは呼吸穴となりますので塞がないでください。
また、必要に応じてフィルターを取付けてください。
- ・エアによる着座確認を行う場合のみ、ベースプレート内にガスケット配管を設けてください。なお、着座確認用スイッチ等はお客様に別途ご用意ください。
- ・エアドライヤやエアフィルタによりドレンやゴミを取り除き、清浄な空気を使用してください。
- ・圧縮空気中に不純物が含まれていると作動不良の原因となります。

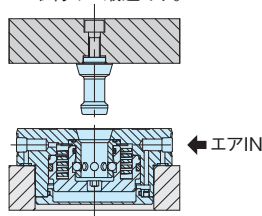
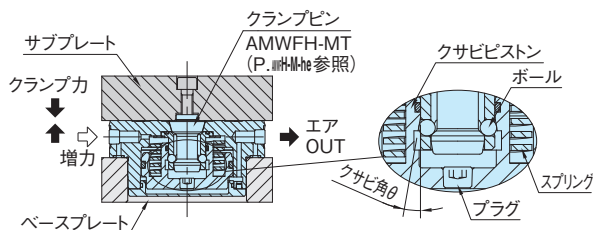
付属品

- ・AMWFH105-WP : ダイヤビン (BJ722-08001) ……1個
- ・AMWFH140-WP : ダイヤビン (BJ722-10001) ……1個
- ・位置決めピン ……1個
- ・オリフィスプラグ ……1個
- ・取付け穴用樹脂キャップ ……8個
- ・位置決め穴用樹脂キャップ ……1個

特 長

■内部構造と位置決め機構

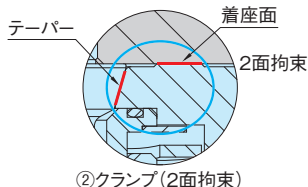
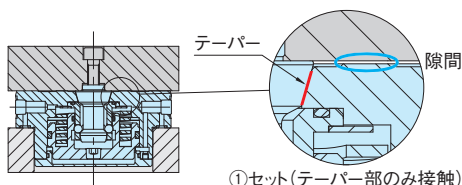
- ・本製品はスプリングクランプ仕様です。アंकランプ用ポートにエアを供給するとアंकランプし、エアを排出するとスプリングでクランプします。スプリングクランプ後に増力ポートにエアを供給するとクランプ力を増力することができます。
- ・ねじ配管または、ガスケット配管で使用いただけます。治具プレート、MCプレートへの取付けに最適です。



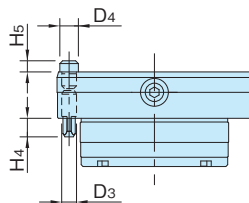
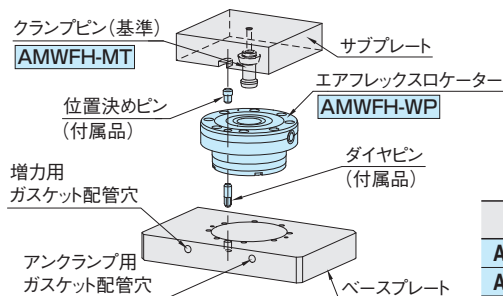
エアを排出するとスプリングの力でクサビピストンが下がり、ボールを強く押し出し、クランプピンを引込みます。
増力用配管ポートにエアを供給するとクランプ力を増力することができます。

エアを供給すると、クサビピストンが上がり、ボールのロックが解除され、アंकランプ状態になります。

- ・テーパーと着座面の2面拘束で繰り返し位置決め精度5 μ m

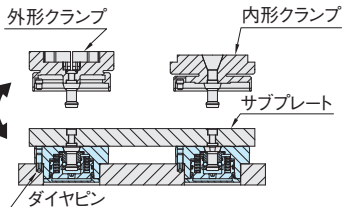
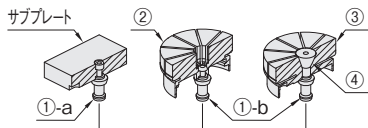


- ・エアフレックスロケータを単体で使用する場合は、以下をご参照ください。



品 番	D (h6)	H ₄	D ₄ (h6)	H ₅
AMWFH105-WP	8	10	10	6
AMWFH140-WP	10	12	12	7

- ・プレート交換に加え、別売の口金を取り付けることで、外形クランプや内形クランプとして使用できます。

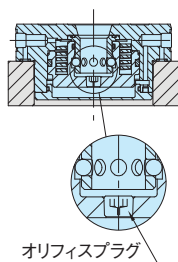


- ① クランプピン
①-a: AMWFH-MT (外形クランプ用)
①-b: AMWFH-MS (内形クランプ用)
(P. 111H-116 参照)
- ② 口金
AMWFH-O (外形クランプ用)
(P. 111H-117 参照)
- ③ 口金
AMWFH-I (内形クランプ用)
(P. 111H-118 参照)
- ④ 拡張ボルト
AMWFH-IB (内形クランプ用)
(P. 111H-119 参照)

複数のエアフレックスロケータを使用してプレート交換をする場合は、ダイヤピンは不要です。ただし、プレート交換に加えて外形クランプ・内形クランプの使用を検討する場合は、事前にダイヤピンを取付けてください。



■エアブロー



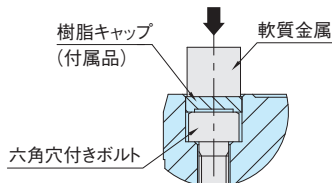
プラグを付属のオリフィスプラグと交換すれば、クランプピン挿入穴をアンクランプ時にエアブローできます。

■樹脂キャップの取付け

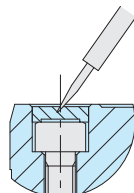
・取付け穴を塞ぐことで、本体上面への切粉やゴミの堆積を防ぐことができます。

樹脂キャップの取付け

プラスチックハンマーで打ち込む



樹脂キャップの取外し

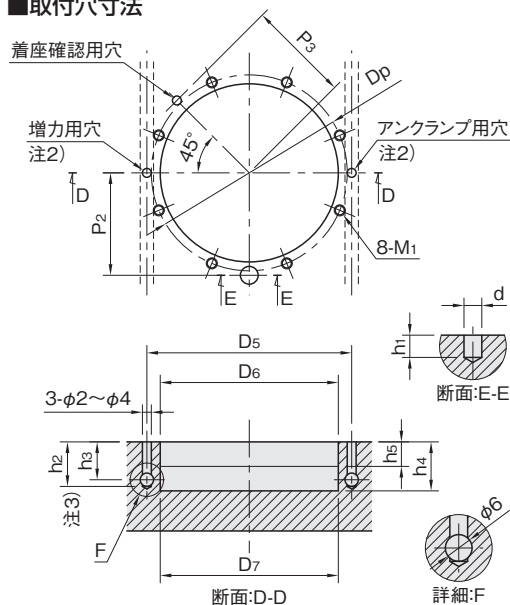


・先の尖った工具等で樹脂キャップ中央に穴をあけ、取外してください。

・六角穴付きボルト用穴に樹脂キャップを被せ、プラスチックハンマーで打ち込んでください。
・打ち込む際は、必ず軟質金属を樹脂キャップに当てて行ってください。

使用例・使用方法

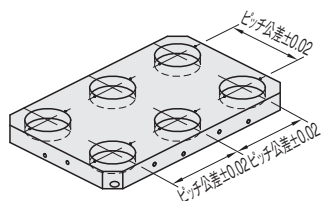
■取付穴寸法



注2)ねじ配管(Rc1/8)の場合は不要です。

注3)h2およびh3の詳細寸法は、「**■ベースプレート内のガスケット配管**」(次ページ)をご覧ください。

■取付穴ピッチ公差



取付穴ピッチ公差は、±0.02で加工してください。

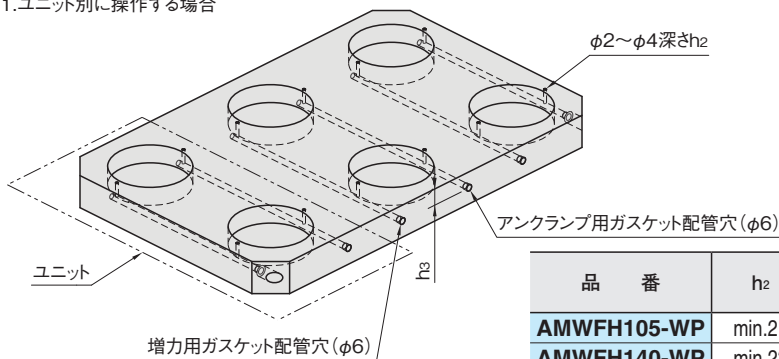
品 番	P ₂ (±0.02)	P ₃	D _p	M ₁	d (G7)	h ₁	D ₅	D ₆ (H7)	D ₇	h ₄	h ₅
AMWFH105-WP	46	46	88	M5×0.8 深さ10(下穴深さ14)	8	10	92	80	79.8	27	14
AMWFH140-WP	62	62	120	M6×1 深さ13(下穴深さ18)	10	12	124	110	109.8	34	19

使用例・使用方法

■ベースプレート内のガasket配管

ベースプレート内には、増力用・アンクランプ用のガasket配管穴、そして任意での着座確認用のガasket配管穴を設け、それぞれ上面からの穴(φ2~φ4)につなぐ必要があります。

1.ユニット別に操作する場合

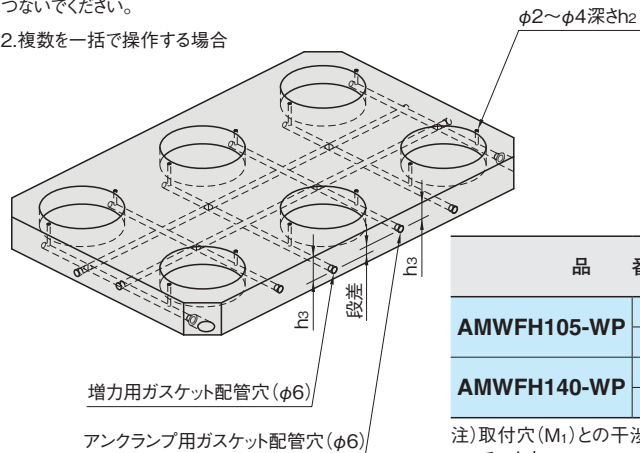


品 番	h ₂	h ₃
AMWFH105-WP	min.21	min.18
AMWFH140-WP	min.23	min.20

注) 取付穴 (M₁) との干渉を避けるための最小深さに設定しています。

エアフレックスロケータをユニット別に操作する場合は、上面からの穴(φ2~φ4)の深さをh₂にしてガasket配管穴とつないでください。

2.複数を一括で操作する場合



品 番		h ₂	h ₃
AMWFH105-WP	アンクランプ側	min.21	min.18
	増力側	min.31	min.28
AMWFH140-WP	アンクランプ側	min.23	min.20
	増力側	min.33	min.30

注) 取付穴 (M₁) との干渉を避けるための最小深さに設定しています。

アンクランプ側と増力側の値を逆にすることも可能です。

- ・ 複数のエアフレックスロケータを一括で操作する場合は、上面からの穴(φ2~φ4)の深さをh₂にしてください。
- ・ ベースプレート内のガasket配管穴は、増力用とアンクランプ用が干渉しないように段差をつけて上面からの穴(φ2~φ4)とつないでください。
- ・ 増力用とアンクランプ用のエア供給口は、それぞれ任意の1ヶ所を使用し、その他はプラグキャップで塞いでください。なお、プラグキャップは別途お客様にてご用意ください。

関連製品ページ

- ・ [AMWFH-M](#) クランプピン (P. [MH-11](#) 参照)
- ・ [BJ722](#) ダイヤピン (P. [1898](#) 参照)
- ・ [AMWFH-O](#) 口金 (外形クランプ用) (P. [MH-0](#) 参照)
- ・ [AMWFH-I](#) 口金 (内形クランプ用) (P. [MH-1](#) 参照)
- ・ [IMG-STD](#) クランピングユニット (STDグリップ付き) (P. [MG08-STD](#)、[MG12-STD](#)、[MG16-STD](#) 参照)